



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2138 URL https://crooz.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 最高財務責任者CF0 (氏名) 稲垣 佑介 TEL 03-6867-0027
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	27,955	3.9	1,914	—	2,044	—	1,423	—
2020年3月期第3四半期	26,904	13.0	△351	—	△335	—	△344	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,462百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △240百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	128.07	117.01
2020年3月期第3四半期	△31.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,198	9,737	32.6
2020年3月期	25,947	8,273	29.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 9,179百万円 2020年3月期 7,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2021年3月期の期末配当金は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）一、除外 1社（社名）株式会社Candle

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	12,957,600株	2020年3月期	12,943,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,835,121株	2020年3月期	1,835,046株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	11,115,089株	2020年3月期3Q	11,104,605株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「20XX年までに時価総額1兆円以上」という超長期的目標を掲げ、2018年5月10日をもって全ての事業を子会社化し、グループ経営へと移行しております。これに伴い、主軸事業であるSHOPLIST事業も会社分割し、クルーズ株式会社は事業を持たない純粋持株会社としてグループ運営の最適化への環境を整えております。また、超長期的目標の実現に向け、次世代の事業と経営者の誕生と成長、永遠のベンチャースピードを手に入れるための仕組み「CROOZ永久進化構想」を構築しております。

グループの主軸事業であるEC事業の国内BtoCのEC（消費者向け電子商取引）市場は2019年に19.4兆円に達しております（注1）、また今後更に拡大し、2025年度には27.8兆円に達する見込みといわれております。（注2）

また、その中でもSHOPLISTのおかれるアパレルEC（BtoC）市場は、2019年に約1.9兆円に到達し、直近3年間で約3,803億円拡大してまいりました。（注1）

当該成長市場においてSHOPLISTは、平均商品単価約1,800円という低価格で良質なファストファッション商材の取扱いに特化し、また会員属性も20-30代を中心とした女性という特異なポジショニングを確立し、2012年7月の立ち上げから8年目を迎えた前連結会計年度の売上高は245億円を超えました。

SHOPLIST事業においては、今後の更なる拡大を目指し、新規ユーザー獲得を狙った大規模プロモーションはもちろん、探しやすさや購入前と後のギャップをゼロにするべくサイトのユーザビリティ向上、配送日数改善などの物流インフラの強化を通じたリピート率向上に注力してまいりました。

また、その他の事業におきましても、現在30社を超えるグループ会社によって複数の事業を並行して展開しており、今後の第二・第三の事業の柱として期待できそうな事業も生まれつつあります。

以上の結果として、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高27,955,173千円（前年同期比3.9%増）、営業利益1,914,156千円（前年同四半期は営業損失351,183千円）、経常利益2,044,424千円（前年同四半期は経常損失335,395千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,423,546千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失344,588千円）となりました。

（注1）2020年7月22日経済産業省「令和元年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（電子商取引に関する市場調査）報告書」を基に記載しております。

（注2）株式会社野村総合研究所「ITナビゲーター2020年版」を基に記載しております。

セグメントごとの経営成績の状況を示すと次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① SHOPLIST事業

売上高は21,391,299千円（前年同四半期比9.4%増）、セグメント利益は1,541,116千円（前年同四半期比508.1%増）となりました。

② インターネットコンテンツ事業

売上高は1,699,898千円（前年同四半期比7.3%増）、セグメント利益は171,168千円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

③ 広告代理事業

売上高は1,883,852千円（前年同四半期比47.8%減）、セグメント利益は82,393千円（前年同四半期比67.1%増）となりました。

④ 投資事業

売上高は377,296千円（前年同四半期比270.1%増）、セグメント利益は86,944千円（前年同四半期はセグメント損失122,791千円）となりました。

⑤ メディア事業

売上高は910,543千円（前年同四半期比86.8%増）、セグメント利益は248,013千円（前年同四半期はセグメント損失185,849千円）となりました。

⑥ その他事業

売上高は1,692,282千円（前年同四半期比8.7%増）、セグメント損失は215,480千円（前年同四半期はセグメント損失491,586千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、のれんの減少127,368千円があった一方で、現金及び預金の増加1,831,636千円、売掛金の増加662,616千円及び投資その他の資産の増加503,871千円などにより、28,198,058千円（前連結会計年度末比2,250,332千円の増加）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、短期借入金の減少1,499,764千円があった一方で、買掛金の増加1,079,774千円、未払金の増加436,011千円及び未払法人税等の増加462,498千円などにより、18,460,076千円（前連結会計年度末比785,451千円の増加）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,423,546千円などにより、9,737,982千円（前連結会計年度末比1,464,881千円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示を見合わせます。

今後の当社グループの事業環境や事業進捗の動向を踏まえ、合理的な算定が可能と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,532,004	15,363,641
売掛金	2,921,291	3,583,908
営業投資有価証券	3,136,997	3,160,363
その他	1,245,345	698,497
流動資産合計	20,835,639	22,806,410
固定資産		
有形固定資産	1,070,414	988,662
無形固定資産		
ソフトウェア	61,300	61,346
のれん	468,701	341,333
その他	6,732	6,520
無形固定資産合計	536,734	409,200
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,361,338	3,865,209
貸倒引当金	△25,000	△25,000
投資その他の資産合計	3,336,338	3,840,209
固定資産合計	4,943,487	5,238,072
繰延資産		
社債発行費	168,598	153,575
繰延資産合計	168,598	153,575
資産合計	25,947,725	28,198,058

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,228,679	3,308,454
短期借入金	1,668,600	168,835
未払金	1,056,565	1,492,576
未払法人税等	38,710	501,208
ポイント引当金	69,494	126,857
その他	1,368,613	1,634,241
流動負債合計	6,430,663	7,232,174
固定負債		
社債	10,000,000	10,000,000
長期借入金	1,225,526	1,216,650
長期未払金	899	719
繰延税金負債	7,003	-
その他	10,532	10,532
固定負債合計	11,243,961	11,227,902
負債合計	17,674,624	18,460,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,510	460,163
資本剰余金	1,360,041	1,363,694
利益剰余金	8,484,266	9,907,813
自己株式	△2,661,506	△2,661,624
株主資本合計	7,639,311	9,070,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,535	105,232
為替換算調整勘定	4,158	4,720
その他の包括利益累計額合計	93,693	109,952
新株予約権	16,347	15,562
非支配株主持分	523,748	542,420
純資産合計	8,273,101	9,737,982
負債純資産合計	25,947,725	28,198,058

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	26,904,904	27,955,173
売上原価	21,374,254	21,278,645
売上総利益	5,530,650	6,676,527
販売費及び一般管理費	5,881,834	4,762,371
営業利益又は営業損失(△)	△351,183	1,914,156
営業外収益		
受取利息	559	6,892
持分法による投資利益	14,956	7,570
投資事業組合運用益	41,862	149,131
その他	31,157	23,148
営業外収益合計	88,536	186,743
営業外費用		
支払利息	18,121	21,328
社債発行費償却	15,023	15,023
為替差損	6,676	12,656
その他	32,926	7,467
営業外費用合計	72,748	56,475
経常利益又は経常損失(△)	△335,395	2,044,424
特別利益		
関係会社整理益	3,779	—
事業譲渡益	4,992	—
関係会社株式売却益	7,030	—
新株予約権戻入益	420	2,625
受取和解金	—	149,355
その他	99	12,340
特別利益合計	16,322	164,321
特別損失		
固定資産除却損	821	—
関係会社株式売却損	—	58,489
投資有価証券評価損	9,323	—
投資有価証券清算損	4,334	—
減損損失	—	197,058
その他	562	35,054
特別損失合計	15,040	290,602
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△334,114	1,918,143
法人税、住民税及び事業税	△11,755	488,301
法人税等調整額	10,293	△16,665
法人税等合計	△1,461	471,636
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△332,653	1,446,507
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,935	22,961
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△344,588	1,423,546

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△332,653	1,446,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,776	15,696
為替換算調整勘定	87	561
その他の包括利益合計	91,864	16,258
四半期包括利益	△240,788	1,462,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△252,723	1,439,805
非支配株主に係る四半期包括利益	11,935	22,961

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症に関しましては、当第3四半期連結会計期間末時点において当社グループの事業活動に重要な影響を与えていないことなどを踏まえ、当社グループの事業活動に与える影響は軽微であると仮定して、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性の評価等の会計上の見積りを行っております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確実性が大きく、当連結会計年度の当社グループの財政状態、経営成績への影響を注視する必要があるものと考えております。